

令和6年度 第2学年 文系課題研究Ⅰ 今後のながれ

① 計画表

9	5	オープニング	
	12	研究・調査	
	19	研究・調査	
	26		月曜日の時間割
10	3	研究・調査	
	10	中間考査	
	17	研究・調査	
	24	研究・調査	
	31	中間報告書の作成	
11	7		月曜日の時間割
	14	中間報告書の作成	
	21	★1年生インターンシップ	
	28	期末考査	
12	5	論文作成・追加調査(必要に応じて)	
	12	論文作成・追加調査(必要に応じて)	
	19	論文作成・追加調査(必要に応じて)	
冬季休業			
1	9	論文作成	
	16	論文作成	
	23	論文締切	
	30	ポスター作成	
2	6	推薦特色入試	
	13	ポスター作成	
	20	学年末考査	
	27	学年末考査	
3	6	ポスター作成	
	13	サカハン大会	
春季休業 (ポスター作成)			

*ポスター作成が3年生にずれこむことは想定内であるが、論文は年度内に完成させる。

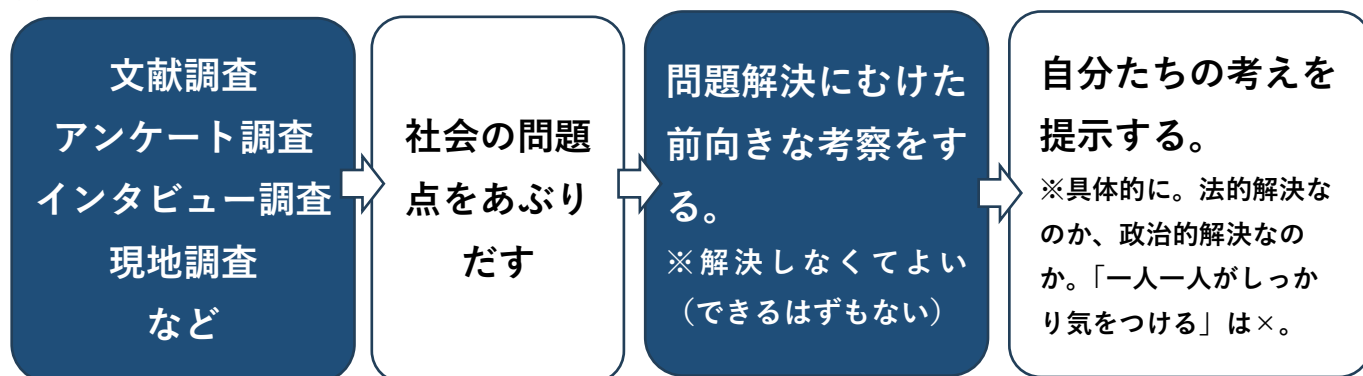
*論文・ポスターの作成については、後日、別途指示がある。

② 1年生インターンシップについて (計画表★印)

中間報告書(1年生に印刷して配布します)をもとに、1年生のクラスへ行きプレゼンテーションする。1班につき、1回か2回。質疑応答ふくめて10分程度。テーマしか言えない…なんてことがないようにすること。

この日の課題研究の時間は2時間目ではなく、6時間目に授業変更されます。

③ 研究のイメージ



*課題研究はアンケート発表の場ではなく、みずから問題点(課題)を発見しみずからその解決にむけたアイデアを考察する能力を向上させる場である。これからの社会で必要とされる能力。最終的にうまくいかないこともあるかもしれないけど前向きにがんばろう。

④外部機関との連携について

インタビュー調査や現地調査を行う目的で外部機関と連携したい場合、担当の先生（市川）に相談すること。自分たちで連絡をとるより、学校の先生が仲介した方がうまくいく可能性がちょっとだけ高いかも。

今年度すでに仲介した機関等…刈谷市内の中学校、刈谷の子ども食堂、刈谷・知立の就業継続支援事業所
一般企業（寒天メーカー）、外国人留学生

⑤アンケートの作成について

「アンケートの作り方」の Word ファイルが、各講座の teams に入っているので参考にすること。（"…"→開く→アプリで開く、の手順で開く）

アンケートを作成したら担当の先生に確認してもらうこと。自分たちの目的に応じたアンケート内容になっているだろうか。

例) 10代の投票率の低さの原因を調査したい → 刈高生に「(仮に投票権があったとして) 投票に行かない理由は何ですか」と聞く

* 「時間がない」「政治に興味がない」あたりが上位にくることが容易に想像できるが、わざわざアンケートをとる意味があるだろうか。同様の調査がすでにネット上にあるのでは？（教科書等でもよく見る）

* 「時間がない」や「政治に興味がない」という回答の中にも、人によってさまざまな背景（家庭的背景、教育的背景、選挙制度の問題など）があるはず。その1つ1つを研究で深めていかなければならないのに、このアンケートでは内容が浅すぎて有効な回答が得にくい。

アンケートを校内で実施したい場合は、アンケート作成後、Word データをそれぞれの講座の teams の「ファイル」にアップし、アンケート対象者を担当の先生に伝える。「1年生」「全校生徒」「教員」「全校生徒および教員」。外部に依頼したい場合は担当の先生に相談する。